

建築物の省エネルギー性能を知る方法

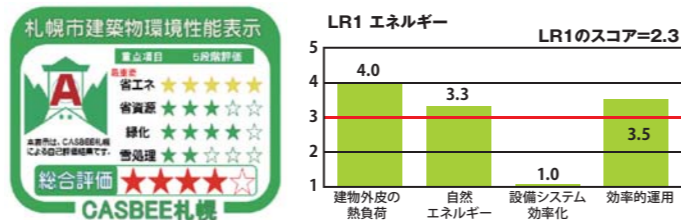
建築物環境配慮制度では、建築主は建築物の省エネルギーに関して以下のような取り組みに努めることを定めています。

また、CASBEE札幌の評価とBEIの値から建築物における省エネルギー性能を知ることができます。

- 断熱性能の向上などによる熱負荷の抑制
- 冷暖房設備などの高効率化と効率的運用によるエネルギー使用量の低減
- 昼光利用といった自然エネルギー活用や太陽光発電など再生可能エネルギーの利用

CASBEE札幌の省エネルギーに関する評価

LR1エネルギーの項目において、1～5のスコア(評価点)で表されます。また、ラベルでも確認できます。



省エネルギー性能がわかるBEIとは…

BEI(Building Energy Index)とは、標準的な建築をした場合の省エネルギー性能をBEI=1.0とした、建築物の省エネルギー性能を示す指数です。

例えばBEIが0.8の場合、標準的な建築より冷暖房や照明などのエネルギー消費量が20%少ない設計の建築物ということになります。

建築物名称	住所	(住居)用途	建築主	設計者	ランク	建築物全体の省エネ率	評価結果	交付番号
〇〇ビル	中央区〇〇丁目	集合住宅	株式会社	株式会社	A	0.85	優	123456
△△マンション	中央区△△丁目	集合住宅	株式会社	株式会社	A	0.87	優	789012



BEIの値は評価結果やWebページで確認できます。

ゼロエネルギー・ビル、ゼロエネルギー・マンション設計補助金

ゼロエネルギー・ビル(ZEB)やゼロエネルギー・マンション(ZEH-M)の建設に必要な上乗せ設計費に相当する費用として60～300万円を建築主等に補助します。(受付は先着順のため、予算の上限に達したときは募集を終了します)

ZEB ゼロエネルギー・ビル オフィスビル等の建築物が対象	延べ面積：300㎡以上2,000㎡未満		延べ面積：2,000㎡以上	
	補助額	150万円	補助額	300万円
ZEH-M ゼロエネルギー・マンション マンション等の集合住宅が対象	延べ面積：300㎡以上2,000㎡未満		延べ面積：2,000㎡以上	
	補助額	60万円	補助額	100万円

対象及び条件 (以下の全てを満たす必要があります)

- 札幌市内で延べ面積300㎡以上のZEBやZEH-Mを建設する(国等を除く)法人又は個人
- ZEBやZEH-Mにかかる上乗せ設計費を札幌市内の建築士事務所等に支払うこと
- 市税の滞納がなく、暴力団関係事業者でないこと



《建築物環境配慮制度に関するお問い合わせ先》

札幌市 環境局 環境都市推進部 環境エネルギー課
〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所本庁舎12階
TEL : (011) 211-2872 / FAX : (011) 218-5108 (平日 8:45~17:15)
E-mail : kan.energy@city.sapporo.jp



札幌市では、事務所ビルやマンションなどの建築物の新築や改修を行う建築主に対し、省エネルギー、省資源、緑化、雪処理など環境配慮に努めることを条例で定めています。(札幌市生活環境の確保に関する条例第28条の2)

札幌市建築物環境配慮制度 (CASBEE札幌)



- 一定規模以上の建築物の新築等を行う建築主は、建築物の環境配慮についてCASBEE札幌による自己評価した結果の届出が必要です。(条例第28条の4)
- CASBEE札幌による自己評価した結果はインターネット等で市民に公表します。(条例第28条の8)

札幌市建築物環境配慮制度の概要

札幌市建築物環境配慮制度は、建築物の新築・増築・改築を行う際、建築主に「建築物環境配慮計画書」を作成していただき、「環境品質・性能の向上」と「環境負荷低減」に努めていただく制度です。

「建築物環境配慮計画書」は、本市ホームページで公開し、建築主の環境配慮の取組を市民の皆様へお知らせしています。

届出が必要な建築物

- 令和3年4月より延べ面積300㎡以上の「新築・増改築」を行う際には「建築物環境配慮計画書」の提出義務が発生します。
- 延べ面積300㎡以上2,000㎡未満の届出は、「改正建築物省エネ法の省エネ計画書」または「省エネ届出書」の写しを添付することで、CASBEE札幌評価ソフトによる評価は不要とします。(様式4の改正により、省エネ届出書を札幌市へ届出済みで、届出内容のうち省エネ性能に関わる部分(BEIやUa値)の情報を当課が使用することに同意される場合は、写しの添付は不要とします)

札幌市 環境局

CASBEE札幌の評価 (延べ面積2,000㎡以上の場合)

建築物の環境配慮の取り組み(92項目)を総合的に評価し、S~Cの5段階にランク付けします。札幌市では評価結果をわかりやすくしたラベルを建築主に配布しています。



★★★★★	S	…大変優れている
★★★★☆	A	…大変良い
★★★☆☆	B+	…良い
★★☆☆☆	B-	…やや劣る
★☆☆☆☆	C	…劣る

環境配慮の検討・CASBEE札幌による自己評価から公表まで

- 対象となる建築物の環境配慮の実施を検討します。
- 対象となる建築物のCASBEE札幌による評価を行います。
※CASBEE札幌の評価ソフトは、建築確認を申請した時期のものを使用してください。
- 建築物環境配慮計画書(様式4)を作成します。
- 札幌市へ工事着手21日前までに計画書と添付資料を提出してください。
- 札幌市で内容確認後、札幌市公式ホームページで公開します。



建築主

工事着手21日前まで

札幌市



計画書

1 環境配慮の実施・検討

2 CASBEE札幌による建築物の自己評価

3 計画書を作成

建築主の社印は不要です

できるだけ環境配慮に努め、高ランクを目指してください。

4 市役所に計画書を提出

●新築等建築物環境配慮計画提出書

添付書類

- ◎CASBEE札幌(結果シート、スコアシート、重点項目評価シート)の印刷物
- ◎CASBEE札幌の電子データ(CD-R,DVD-R)
- ◎図面(配置図、各階平面図、立面図、断面図、内外仕上図)
- ◎省エネルギー性能がわかる書類
- ◎その他(根拠資料を求める場合があります)

5 確認作業完了後建築物の評価結果をホームページで公開

札幌市建築物環境配慮制度ホームページ

CASBEE札幌による自己評価の結果は下記ホームページで公開しています。

<http://www.city.sapporo.jp/kankyo/casbee/>

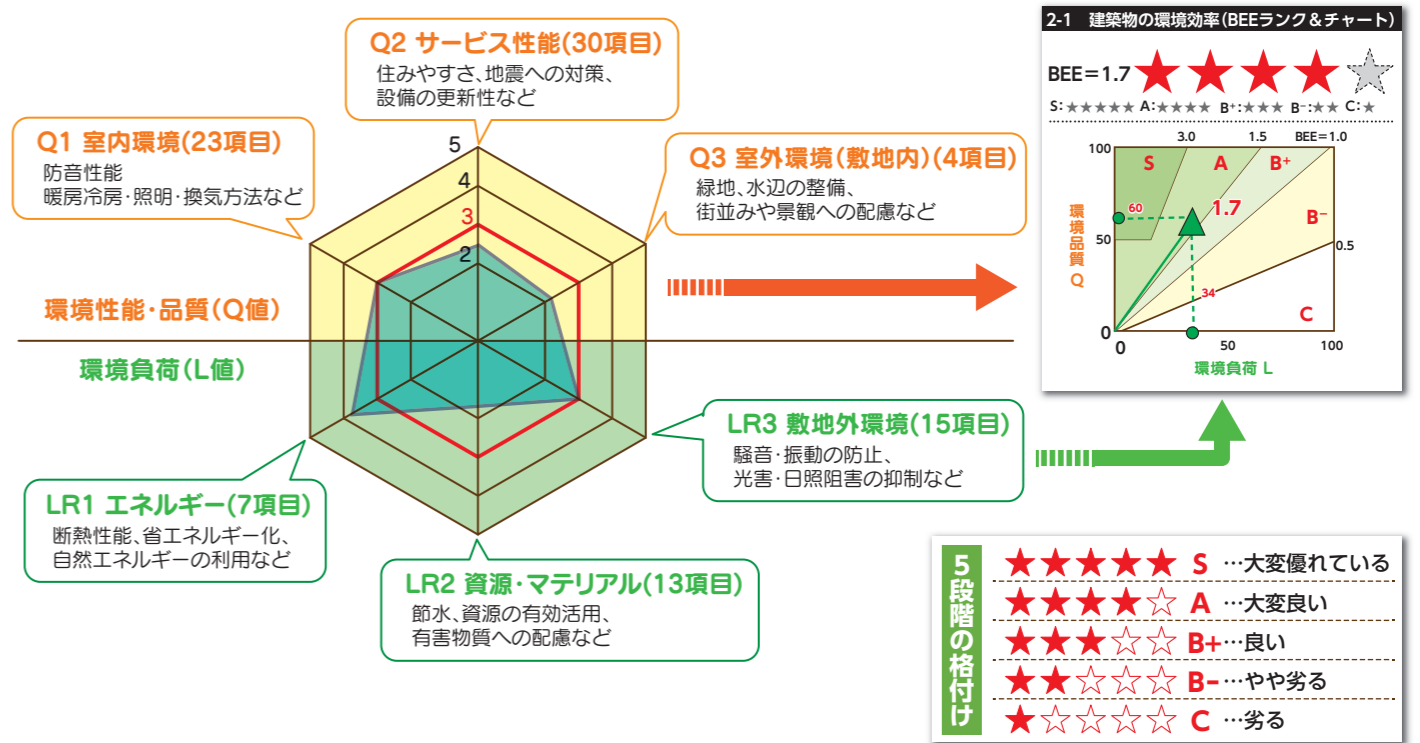
建築物環境配慮計画書(様式4)やCASBEE札幌評価ソフト(Excelファイル)など、ホームページからダウンロードできます。

<http://www.city.sapporo.jp/kankyo/casbee/dl2010/>



評価方法

●CASBEE札幌では環境配慮の取り組み(92項目)を総合的に評価します。



重点項目

札幌市では、「省エネルギー」「省資源等」「緑化」「雪処理」の4項目を重点項目としています。

W

地球温暖化対策

省エネルギー(10項目)

- 気密性の高い窓などによる建物全体の断熱性能の向上
- 高効率な冷暖房機の利用
- 太陽光や地中熱の利用 など

省資源等(20項目)

- リサイクル素材や道内産の木材の利用
- 壁材や設備機器の長寿命化
- 雨水利用
- フロンなどの排出抑止 など

温熱環境悪化の改善

敷地内温熱環境の向上

- 建物周辺や屋上・外壁面の緑化
- 建物外観の景観への配慮 など

廃棄物処理負荷抑制

- 除排雪に対する取り組み
- 集雪場の確保 など

緑化(4項目)

雪処理(3項目)



重点項目の評価は評価結果やラベルから確認できます。

条例に基づき指導や助言を行う場合があります

- 計画書(CASBEE 札幌)の内容について必要な指導や助言を行う場合があります。(条例第28条の9)
- 届出義務がある建築主が計画書(CASBEE 札幌)を提出しなかった場合は、氏名等を公表する場合があります。(条例第28条の10)